

熊本日日新聞 読者の広場 若者コーナー

令和2年11月25日掲載

3年2組 田尻 海音

「駅伝の精神力武器に入試へ」

中体連の代替大会も終わり、周りの同級生が受験勉強に切り替えていく中、夏休みからほぼ毎日、駅伝大会に向けて朝練と夕練に取り組んできました。2学期に入り、放課後になると同級生は皆すぐに下校し、駅伝メンバーは走る練習をします。「練習キツいな」「早く帰れるのはいいな」ということもありましたが、厳しい練習の中でも、共に練習する仲間と励まし合いながら乗り越えてきました。

郡市大会では、例年の駅伝コースではなく競技場のトラックを走り、合計タイムで順位を争うことになりました。1区から3区まで1位・1位・2位というタイムで、いよいよ僕の走る4区が回ってきました。緊張しましたが、何とか区間3位に入り、郡市2位で県大会へ出場することができました。

県大会では、予想以上に他校のレベルが高いことに驚き、緊張と不安でいっぱいでした。自分が思うようなタイムは出せませんでしたが、仲間と一緒にやり遂げたという充実感があり、「これまで御指導いただいた先生方に感謝したい」という気持ちの方が大きかったです。

これから受験勉強も終盤戦を迎える中、駅伝で培った体調管理と精神力の強さを武器に、入試を戦い抜きたいと思います。